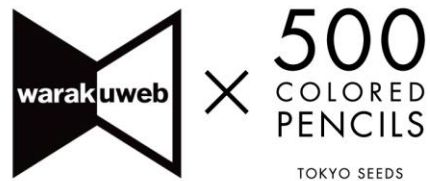


浮世絵師・葛飾北斎の名作『富嶽三十六景』をイメージした「江戸をめぐりつづせ！
HOKUSAI 色えんぴつ」が新登場！和樂 web × フェリシモミュージアム部の初コラボで実現

Twitter からはじまったコラボアイテムがついに完成。フェリシモ「500 色の色えんぴつ TOKYO SEEDS」から和樂 web 編集部が厳選したスペシャルエディション 20 色セット。

株式会社フェリシモ（本社：神戸市中央区 代表：矢崎和彦）が展開するミュージアムとアートを暮らしの中でもっと楽しむための公式部活動「フェリシモミュージアム部™」は、Web メディア「和樂 web」と初のコラボアイテム「江戸をめぐりつづせ！HOKUSAI 色えんぴつ【20/500 COLORED PENCILS】」を、500 個限定で3月16日よりウェブにて販売開始しています。浮世絵師・葛飾北斎の名作『富嶽三十六景（ふがくさんじゅうろっけい）』の三大傑作をイメージした 20 色を、和樂 web 編集部が 500 種類ある色えんぴつの中から厳選。情報カードと、色選びのモチーフとなった三大傑作を楽しめるはがきサイズの塗り絵がついたスペシャルエディションです。色えんぴつと塗り絵を通じて、葛飾北斎と浮世絵を学び、知識を通してアートを観る楽しみを提案しています。



◆フェリシモミュージアム部 note で開発秘話をチェック
>> https://note.com/f_museumbu/n/nd9e6d6d0bc67



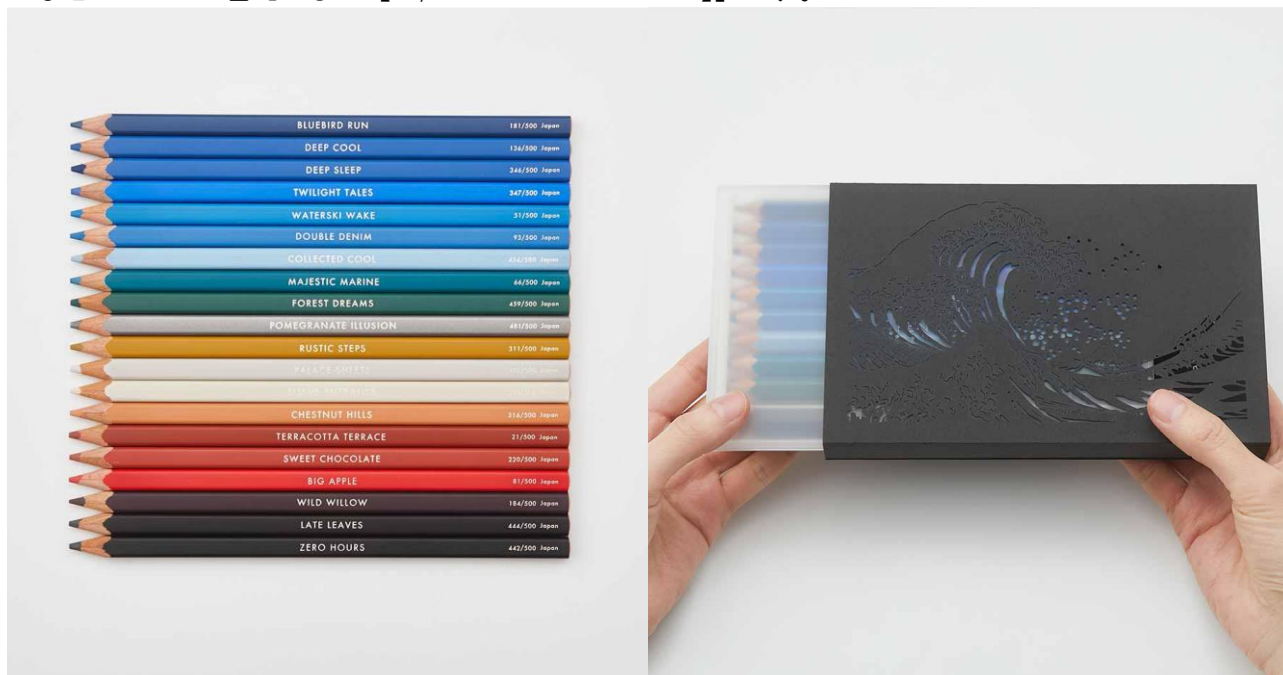
＼ 20/500 シリーズ第 2 弾 ／

北斎カラーの
色えんぴつセットが
できました！

◆「江戸をぬりつぶせ！HOKUSAI 色えんぴつ【20/500 COLORED PENCILS】」について

和楽 web 編集長の Twitter でのつぶやきからスタートしたコラボ企画

2020年5月、和楽 web 編集長のセバスチャン高木さんの公式 Twitter アカウントにて、「北斎の色の秘密がわかった！どなたか一緒に北斎色鉛筆とかつくりませんか？」というツイートが。これを発見したフェリシモミュージアム部公式アカウントから「500色の色えんぴつで、北斎の色を一緒に探しませんか？」とお声がけしたことをきっかけにスタートし、約10ヶ月の制作期間をかけて誕生したのが「江戸をぬりつぶせ！HOKUSAI 色えんぴつ【20/500 COLORED PENCILS】」です。



スリーブは細かい波の表情をレーザーカットで表現し、下から青色が透ける仕様に

世界最高峰の絵画シリーズ、『富嶽三十六景』の三大傑作の色彩を色えんぴつに

和楽 web 編集部が500色ある色えんぴつの中から、葛飾北斎による富士山をモチーフにした世界最高峰の絵画シリーズ、『富嶽三十六景』のうち三大傑作『神奈川沖浪裏』『凱風快晴』『山下白雨』に使用されている鮮やかな色彩のうち、葛飾北斎が好んだ藍（青、ブルー）を中心にセレクト。さらに、大胆な配色と繊細な色使いから見出した象徴的な色を加え、バリエーションを持たせた厳選20色のセットです。



藍を愛する Great Wave『神奈川冲浪裏』

色選びのモチーフとなった『神奈川冲浪裏』は、「Great Wave」と呼ばれ、世界中で親しまれています。大波の臨場感と、富士山の雄大さが際立つ構図が印象的なこの1枚には「ペロ藍」と呼ばれる、当時最新カラーであった人工顔料プルシャンブルーが使用されています。今回はこの作品から藍色を抽出。塗り絵では、波のうねりを感じながら、藍色の世界をじっくり楽しむことができます。



葛飾北斎『富嶽三十六景 神奈川冲浪裏』(1830-32年)メトロポリタン美術館蔵

白い雨をどう描くっていつのだ!?『山下白雨』

色選びのモチーフとなった2つ目の作品『山下白雨』は、別名「黒富士」と呼ばれています。富士山頂は青き快晴。対して山裾には黒雲が湧き、雷光が光ることで、見る人に「白い雨」を想起させます。全く対照的な天候が、富士山の高さを表したこの作品からは、黒色や赤色を抽出。塗り絵では、黒の奥に潜む深い赤色の重なりを描くほどに、見えないはずの白雨が見えてくるかもしれません。



『富嶽三十六景 山下白雨 (さんかはくう)』(1831年)メトロポリタン美術館蔵

夜明けに、富士は赤く染まる『凱風快晴』

色選びのモチーフとなった3つ目の作品『凱風快晴』は、別名「赤富士」。赤富士とは、夏から秋の早朝

に、朝日を浴びた富士山が赤く染まる現象で、「凱風」とは南から吹く夏のそよ風を指します。朝焼けに染まる真っ赤な山肌に、青々と草木がしげり、山頂はまだ薄暗がり。夜明けの一瞬の美から、赤色や緑色を抽出しています。塗り絵では、その色の対比を自由な発想で描くのもオススメです。



『富士三十六景 凱風快晴（がいふうかいせい）』（1830-32年）メトロポリタン美術館蔵

和楽web編集部が命名！葛飾北斎の作品や生き様からインスピレーションを受けた色名たち

「江戸をぬりつぶせ！HOKUSAI 色えんぴつ【20/500 COLORED PENCILS】」には、色選びのモチーフとなった三大傑作を楽しめる塗り絵のポストカードと、日本文化への入り口を提案し続ける和楽web編集部が色に込めた名前と意味が一覧でわかる情報カードも一緒にお届けします。



「その視点はまるで鳥の眼」

「江戸のダンス・ダンス・ダンス」

「絵を描くこと以外は考えない、考えたくない」

など、20色それぞれの色名には、数々の伝説を残した葛飾北斎の魅力が込められています。塗り方、色の重ね方、そして、使い方によって様々な表情を見せる色えんぴつと、色名や意味、塗り絵を通じて楽しみながら葛飾北斎の描いた浮世絵とその生涯を学ぶことができます。



江戸のダンス・ダンス・ダンス
RUSTIC STEPS
御殿に住む必要があるのかい？
PALACE SHEETS
旅人を迎える田園の春風
SUAVE ENTRANCE
陰と陽、男浪と女浪
CHESTNUT HILLS
朝焼けで赤く染まる富士
TERRACOTTA TERRACE
絵を描くこと以外は考えない、考えたくない
SWEET CHOCOLATE
This is EDO
BIG APPLE
風たつぽ描けるんだー色
WILD WILLOW
富士山にかかる黒い雲
LATE LEAVES
生まれた時から絵師の色
ZERO HOURS
その視点はまるで鳥の眼
BLUEBIRD RUN
じつまでも青い自由な青
DEEP COOL
もっつ青をー
DEEP SLEEP
黄昏からはじまる百物語
TWILIGHT TALES
透明な水はなぜ青く見える？
WATERSKI WAKE
青じもじろあるんだぜ
DOUBLE DENIM
異世界への入り口色
COLLECTED COOL
水の魔法使いはこんな色を使うんだ
MAJESTIC MARIN
わが師は自然、そして宇宙
FOREST DREAMS
幻をも描いてみせる
POMEGRANATE ILLUSION

【NEW】江戸をぬりつぶせ！HOKUSAI 色えんぴつ【20/500 COLORED PENCILS】

¥4,000 (+10% ¥4,400)

限定数：500

商品の詳細とお申し込み>> <https://feli.jp/s/pr2103162/1/>

※この商品は2021年5月分（2021年4月下旬～5月下旬）からのお届けです。

江戸をぬりつぶせ！HOKUSAI 色えんぴつ【20/500 COLORED PENCILS】の開発秘話はnoteで公開中

>> https://note.com/f_museumbu/n/nd9e6d6d0bc67

◆和楽webで連載！「HOKUSAI 色えんぴつ」の制作ストーリー

クイズ！「白雨」ってどんな雨のことか知ってる？葛飾北斎の傑作『富嶽三十六景』三大名作の謎に迫る！

>> <http://intojapanwaraku.com/culture/148693/>

DEEP COOLにZERO HOURS…あなたは何色を選ぶ？500色の中から北斎カラー20色選んでみた

>> <https://intojapanwaraku.com/art/148695/>

葛飾北斎の名作『富嶽三十六景』をイメージした色で、江戸をぬりつぶせ！「HOKUSAI 色えんぴつ」発売開始

>> <http://intojapanwaraku.com/shop/148697/>

◆「HOKUSAI 色えんぴつ」をデジタルカタログでチェックする>> <https://feli.jp/s/pr2103162/2/>

1 Felissimo NEWS PICK-UP

今月のフェリシモ
今月もうれしい報告をみなさまへ
いつも応援くださり、ありがとうございます!

4月号
Apr. 2021

みんな笑顔になる方法

『500色の色えんぴつ』

フェリシモは、おうち時間を楽しむお供に、おうちでできる楽しみを提供しています。今月も、おうち時間を楽しむお供に、おうちでできる楽しみを提供しています。今月も、おうち時間を楽しむお供に、おうちでできる楽しみを提供しています。

この春OPEN!

フェリシモが、おうち時間を楽しむお供に、おうちでできる楽しみを提供しています。今月も、おうち時間を楽しむお供に、おうちでできる楽しみを提供しています。

6 Felissimo NEWS PICK-UP (今月のマガジン) April 2021

北森ブルーで、HOKUSAIの世界を堪能しよう!

フェリシモミュージアムが和紙WBで誕生! アートのコラボレーション

500 COLORED PENCILS

HOKUSAI PALETTE

この春から、始めよう! キッチン周りは1日使いきりふんで毎日きれい!

Once a day

6か月エントリーサービス

◆和楽 web

コンセプトは「日本文化の入り口マガジン」。日本美術や茶の湯、歌舞伎、和菓子など、日本文化の多様な楽しみかたを発信する小学館のWebメディア。

- ・ウェブサイト>> <https://intojapanwaraku.com/>
- ・Instagram>> <https://www.instagram.com/warakumagazine/>
- ・Tik Tok>> <https://www.tiktok.com/@warakuweb>



◆500色の色えんぴつ TOKYO SEEDS

滑らかで柔らかな描き心地に、繊細で美しい発色。世界中のしあわせな情景からインスピレーションを受けた500色の色えんぴつ。限定生産の日本製。シリーズ累計販売数12万セット。世界55カ国で愛されている。

- ・ウェブサイト>> <https://feli.jp/s/pr2103162/3/>

500 COLORED PENCILS
TOKYO SEEDS

◆フェリシモミュージアム部

アートが大好き、ミュージアムが大好き、そしてミュージアムグッズも大好き！ そんなメンバーが集まって、多種多様なアートやミュージアムの楽しみ方を、商品企画やSNSを通じて発信する公式部活動。

- ・ウェブサイト>> <https://feli.jp/s/pr2103162/4/>
- ・Twitter (@f_museumbu) >> https://twitter.com/f_museumbu
- ・note>> https://note.com/f_museumbu

展覧会、美術館、博物館などミュージアム関係者のみなさまへ

「フェリシモミュージアム部™」ではパートナー企業を募集しています。コラボレーション、商品開発、卸販売、リース、イベントやPOP UP SHOPの出店のご相談など、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせフォームはこちら>> <https://feli.jp/s/pr2103162/5/>



◆お電話でのご注文・お問い合わせ

0120-055-820（通話料無料）

0570-005-820（通話料お客さま負担）

（受付時間：月曜～金曜/午前9時～午後5時）

※携帯電話など「0120」を利用できない場合は、「0570」で始まる番号をお使いください。

※お客さまからのお電話は、ご注文の内容を確認・記録するために録音させていただいております。

※「0570」通話料は20秒につき10円（税別）がかかります。

※PHS・一部のIP電話ではご利用できない場合があります。

～ともにしあわせになるしあわせ「FELISSIMO [フェリシモ]」～

ファッションや雑貨など自社企画商品を中心に、カタログやウェブなどの独自メディアで生活者に販売するダイレクトマーケティングの会社です。ひとりひとりがしあわせ共創の担い手となること、人をしあわせにすること、自然・社会・人としあわせになること。それらの経験価値をコアバリューとした「ともにしあわせになるしあわせ」を具現化する“事業性”“独創性”“社会性”の3つが交わる領域での事業活動を行っています。

— 会社概要 —

社名：株式会社フェリシモ

本社所在地：〒650-0041 神戸市中央区新港町7番1号

代表者：代表取締役社長 矢崎和彦

創立：1965年5月

事業内容：自社開発商品をカタログやウェブサイトにて全国の生活者に販売するダイレクトマーケティング事業

◆ウェブサイト>> <https://feli.jp/s/pr200803/1/>

◆Instagram>> https://www.instagram.com/felissimo_official/

◆Facebook>> <https://www.facebook.com/felissimosanta/>

◆Twitter>> https://twitter.com/FELISSIMO_SANTA

◆会社案内 (PDF) >> <https://feli.jp/s/pr200803/2/>

◆みなさまとともにしあわせ社会をめざす基金活動>> <https://feli.jp/s/pr200803/3/>

報道関係者各位
ニュースリリース



2021年03月16日
株式会社フェリシモ

◆本件に関するお問い合わせ先
株式会社フェリシモ 本社広報部（岡野 綾香）
TEL. 078-325-5700 FAX. 078-331-1192
e-mail: press@felissimo.co.jp